



熊本市立大江小学校

# ときめき

2022.9.12(月)

No. 69



文責  
松永

## 「学級会ってどんなことするのか？」1年生と一緒に考えました！

学級の課題ややりたいことについて、子どもたちの手で話し合っ決めていくのが学級会です。1年生も2学期から学級会への取組を始めていくということで、まずは学級会って何？学級会ってどんなことにするのか？といったオリエンテーションの授業がありました。そこに、私も参加させていただきました。

まずはイラストを示して、その中の子どもがどんなことをしているのかを出し合いました。手を挙げて発表している、発表する人の方を向いて話を聞いている…といったことに加えて、黒板に何か書いている人がいる、先生みたいに子どもを指さしている、さらには、いつもの授業と違って机の配置が違う…ということにも気付いていきました。そのことから、子どもたちの手で司会進行しながら、学級のことについて話し合うのが学級会だと説明していきました。そして、話し合いをするのに必要な議題についての説明をしていきました。ここでは、1学期に1年生が育てたアサガオの栽培をヒントにしました。栽培を始めるにはアサガオのタネを植えました。話し合いにもタネが必要！ということで、話し合いのタネを議題ということをお話しました。「こんなことをしてみたいな、こうしたらもっと楽しくなりそうだ、困っていることがあるよ」と

いった子どもたちの声から議題を選定していきますが、その話し合いのタネを入れる議題箱を紹介しました。続けて、学級会を運営するためには、必要な役割があることを説明するのに、イラストや学級会の様子の写真（私の担任時代の写真を示したのですが、子どもたちから“若い”という声が出ました）を見ながら、司会・副司会・黒板記録・ノート記録という役割について確認していきました。「やってみたい」そんな声がたくさんでした。大まかな流れの説明しかできませんでしたが、子どもたちは関心をもってくれたようです。何事もそうですが、少しずつ経験しながら学んでいってほしいと思います。



暑い中でしたが、子どもたちのがんばる姿がいっぱいでした。



外国語教室での授業



跳び箱とマットの学習



廊下のたなを片付け中



保健の授業があっっていました